



3学期は0学期です。

校長 桑 内 寿 則

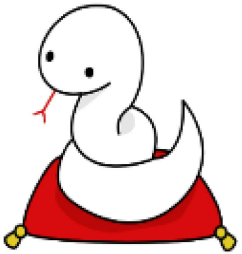


23日間の冬季休業も終わり、1月17日より44日間の3学期が始まりました。年末年始は例年通り、毎日の降雪で道路脇の雪山も日に日に高くなっていましたが、猛吹雪など特に荒れた天候に悩まされることなく、過ごしやすい穏やかな冬休みとなりました。

今年は巳年です。巳（み・へび）は、神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルともされています。そのため、巳の年は、再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年になると考えられます。本校では新校舎の建設が順調に進んでいます。来年夏の完成ですのもう少し時間がかかります。そのため、様々な状況に柔軟に対応すべく、関係機関とも連携しながら準備を進めているところです。巳年である令和7年は変革の年ととらえ、柔軟に発展させながら教育活動を進めていきます。

さて、いよいよ3学期です。締めくくりである3学期は1年間のまとめと次の学年に向けてしっかり準備を整える学期となります。始業式では「3学期は次の学年に向けての0学期です。」という話をしました。3年生は「高校1年生0学期」です。入試に向けて全力で努力していくことはもちろん、高校生活のスタートを順調に切ることができるよう準備を整えておかなければなりません。2年生は「3年生0学期」です。最高学年になるための心構えを作っておかなければなりません。また、1年生も「2年生0学期」です。入学してくる後輩達に、先輩としての姿を見せる準備をしておかなければなりません。そういう意味での「0学期」です。短い期間ではありますが、充実した学校生活となるよう願っています。

3学期も様々な場面で保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



3学期始業式(1/17)

23日間の冬休みを終え、3学期がスタートしました。始業式では各学年代表者より3学期の抱負が述べられました。1年生は「メリハリのある授業姿勢を保てるよう頑張りたい」、2年生は「3年生に向け、一人一人が高めあい、協力し合う仲間づくりをめざし、日々を大切にする」、3年生は「受験に取り組むとともに、仲間への配慮を大切にしたい」など、それぞれの学年が課題意識をもった抱負を述べ、頼もしく感じました。



菊池さん、長谷川さん、全国中学校スキー大会出場へ

去る令和6年12月28日、下川町で行われた北海道中学校スキー大会S・J・NC競技大会において、3年菊池楼紗さんがNC競技で第1位、3年長谷川琉己さんがS・J競技で第3位に入賞。全国大会への切符を手に入れました。2人は2月4日より長野県野沢温泉村で開催される、第62回全国中学校スキー大会に出場します。遠く名寄より健闘を祈ります。

各種大会での活躍

年月日	部活名	大会名・作品展名等	個人入賞者(個人名省略)
R6.12.26	男子 ソフトテニス部	第51回北海道インドアソフトテニス選手権大会	準優勝 第3位
R6.12.28	スキー部	北海道中学校スキー大会 NC 競技 女子 第1位	
R6.12.28	スキー部	北海道中学校スキー大会 SJ 競技 男子 第3位	
R7.1.8	男子 ソフトテニス部	ケンコーカップ第46回北海道中学生団体対抗ソフトテニス大会 優勝	
R7.1.9	男子 ソフトテニス部	第12回北海道中学生シングルスソフトテニス選手権大会	優勝 第3位
R7.1.10	美術科	第50回北海道教育美術展 札幌市市民ギャラリー	奨励賞 4名 入選 2名
R7.1.11	男子 ソフトテニス部	第20回上川北部地区中学インドア研修1年生大会	優勝 準優勝 第3位
R7.1.12	男子 ソフトテニス部	第35回ヨネックス杯 北海道中学生ソフトテニス研修大会	準優勝

2月の行事予定

- 3日(月) 新入学説明会
7日(金) 参観日
10日(月) 公立高校推薦入学者選抜面接等
13日(木) 学年末テスト(1・2年)
私立高校A日程入試(14日まで)
14日(金) 設置連卒業・進学を祝う会
17日(月) 1年生スキー授業
18日(火) 2年生スキー授業
私立高校B日程入試(19日まで)

19日(水) 全校集会 常任委員会

2学期より「安心安全メール」の欠席遅刻届けでの連絡をお願いしておりますが、引き続き電話での連絡も可能ですので、直接お話ししたい内容等ございましたら、遠慮なくお電話ください。

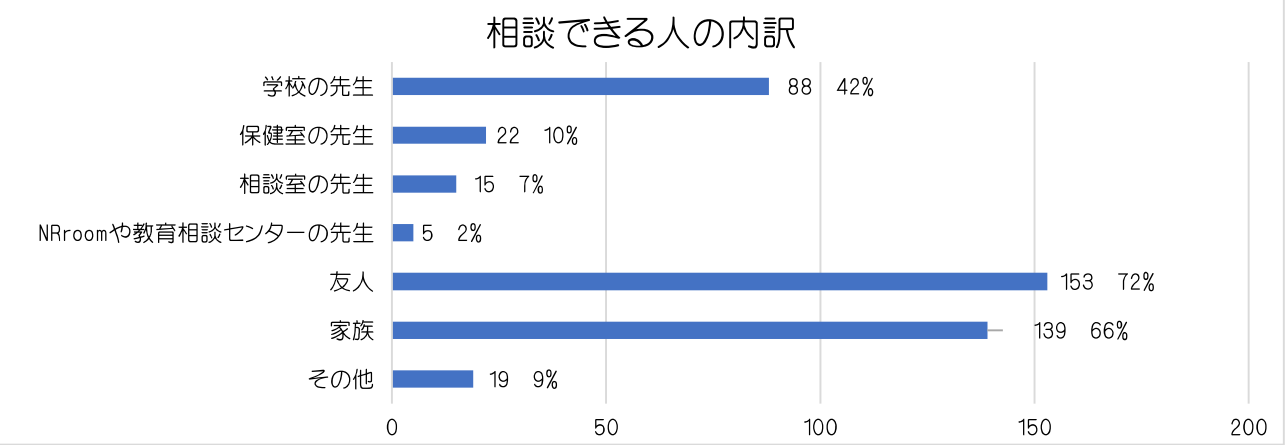


欠席遅刻届けの使い方はこちら

学校評価集計結果について

お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。次のとおり結果がまとまりましたのでご報告いたします。評価は4（とてもそう思う）～1（全くそう思わない）の4段階です。

全校生徒	回答数 224						
	4	3	2	1	ave	肯定的評価	
1 自分自身の成長を感じる場面はありましたか。	80	114	23	7	3.2	87%	
2 学校へ行くのを楽しみにしていますか。	55	111	46	12	2.9	74%	
3 各教科の学習内容は身についていると思いますか。	33	129	56	6	2.8	72%	
4 学校の学習に主体的に取り組んでいますか。	71	115	30	8	3.1	83%	
5 学校の授業以外で、学習に取り組むことが習慣となっていますか。	36	68	78	42	2.4	46%	
6 行事や係活動等で、仲間を思いやり、みんなと協力し高め合おうとしていますか。	118	94	11	1	3.5	95%	
7 健康・体力の向上に励んでいますか。	125	56	32	11	3.3	81%	
8 将来の夢や目標について考えることができましたか。	82	82	48	12	3	73%	
9 学校生活のきまりや約束を守ることができていますか。	111	100	12	1	3.4	94%	
10 学校には困ったときに相談できる大人がいますか。	136	58	18	12	3.4	87%	



保護者アンケート結果(数値)	回答	201	全体平均	2.91	
	4	3	2	1	average 肯定的評価
1 学校生活を通して、お子様の成長を感じますか。	57	131	10	3	3.20 94%
2 学校の教育活動に満足していますか。	31	142	24	4	3.00 86%
3 お子様は各教科の学習内容が身についていると思いますか。	15	98	74	14	2.57 56%
4 お子様は家庭で学習に取り組むことが習慣になっていると思いますか。	21	71	84	25	2.44 46%
5 お子様は、思いやりや協力する力が育ってきていると感じますか。	47	133	20	1	3.12 90%
6 お子様の健康・体力は向上していると感じますか。	54	110	35	2	3.07 82%
7 お子様は、学校生活のきまりや約束を守っていると思いますか。	65	116	18	2	3.21 90%
8 学校は、一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな指導・支援をしていますか。	26	122	42	11	2.81 74%
9 学校でのお子様の様子を知る機会は十分ですか。	22	112	62	5	2.75 67%
10 学校は、安全・安心で、生徒が学習・生活しやすい潤いのある教育環境づくりをしていますか。	24	134	39	4	2.89 79%

保護者の皆様からは前回は78名上回る(123→201)多くの回答をいただきました。顕著な回答結果として生徒は「自分自身の成長を感じる場面」で87%の肯定的回答、「行事や部活動で、仲間を思いやり、みんなと協力し高め合おうとしていますか」で95%の肯定的回答、保護者の回答でも「学校生活を通じて、お子様の成長を感じますか」「思いやりや協力する力が育ってきている」の項目で90%超えの肯定的回答をいただき、前回に引き続き学校生活の中で自己肯定感や道徳性が育まれてきていることがわかります。

反面、生徒・保護者とも家庭学習の取組については肯定的評価が低く、今後の改善すべき項目として捉えることができます。

保護者の皆様からのご質問

保護者の皆様からは、お気づきの点についてたくさんのお声をいただきました。職員への励ましの言葉も多く、ありがたく感じた次第です。以下いくつかのご質問に対し、学校としてお答えいたします。

保護者のご質問	学校より
○学習用具で購入が必要な物はなるべく早く保護者に知らせて欲しいです。できれば子どもを通してだけでなく、文書や安心メールでお知らせいただけると安心します。 ○参観日の授業で自習になるときは自習ではない授業を参観したいので安心メールでお知らせしてほしいです。	☆ご意見ありがとうございます。早めのお知らせを心がけるとともに、確実な周知のためにあんしんメールにPDFファイルを添付するなど工夫していきます。あんしんメールの確認を今後ともよろしくお願いします。
○小学校までは、ある程度親が見て宿題をやるという習慣がありましたが、中学校に入り勉強に関して自主性に任せる感じにしていますが宿題があればやるとか、やらなきゃいけないからやるという問題でも無く、自ら学んでほしいと思っているけれども、どの様に促せばいいのか家庭でも模索中です。 ○言われないと勉強しない、宿題がなければ勉強しないので、やるべき事の優先順位をよく考え自ら勉強するようになってもらいたいのですが…	☆ご意見ありがとうございます。2学期より名寄市で導入されたAIDリルを学校でも積極的に活用し、家庭学習でも活用を推奨しているところです。しかし、AIDリルだけに頼るのではなく、生徒自身の主体的な家庭学習の取組となるよう、各教科の指導においても個に応じたアドバイスをするなど、家庭学習を促してまいります。
○部活で毎日身体を動かし、体力がついてきた。 ○部活動のおかげで体力や体がつくられてきていると感じます。	☆健康・体力の向上では、部活動に対して温かい励ましのお言葉をたくさんいただきました。名寄市の部活動改革に伴って、ご協力をいただく場面があらうかと思います。今後ともお力添えをよろしくお願いいたします。
○個人的には、学校という単位の中で生徒個人個人に合わせて、レベルを変えて指導することは難しいと思います。生徒自身が先生に聞きに行くことが大切だと思いますし、学校は聞きに行きやすい環境をつくってくれば、教えを必要とする生徒にとってはプラスになるのかなと思います。	☆ご意見ありがとうございます。個に応じた対応についてはこれまでも心がけてきたところですが、学習指導はもちろんのこと、生徒指導的にも「聞きに行きやすい」雰囲気は大切です。生徒の主体性を引き出すようこれからもコミュニケーションを深める教育活動を進めてまいります。
○授業中は問題ないと思いますが、休み時間など先生の目の届かないところで問題が起こりやすく、それによって精神的な安全が希薄になってしまうと思います。我々が中学生だったころも何か悪さするのは休み時間でしたから。しかしながら、昔と比べて、玄関の施錠などのセキュリティは断然良くなっていると感じています。	☆ご意見ありがとうございます。本校職員は休み時間なども積極的に生徒と関わるよう努めているところですが、心理的安全性を保つ意味でも、危機意識をもって、学校全体で子どもたちを見守ってまいります。
○授業参観などで学校を訪問すると、すれ違う生徒さんが挨拶をしてくれます。とても素晴らしいと思います。学校祭の合唱コンクールでは、どのクラスも団結して頑張っている姿が素敵でした。先生との距離も近く盛り上がっていてとても良かったと思います。	☆しっかり挨拶できるのは、学校だけでなく、これまで育まれたご家庭や地域の皆様のご指導あってのものと感じます。今後とも生徒たちを温かく見守っていただければ幸いです。

これらアンケートを踏まえて、令和7年度に向けての「名寄中学校」の教育について職員一同精査し、よりよい教育活動となるよう計画しているところです。今後ともお力添えをよろしくお願いいたします。

